



FEEL SENDAI

FEELせんだい ～山・海・街にふれに行く～

仙台まちづくり若者ラボ2023 A環境チーム

ワークショップ

- やりたい事をブレストで抽出して整理



- 仙台には多様な“環境”が存在している!?
水 緑 環境問題 生物 etc...



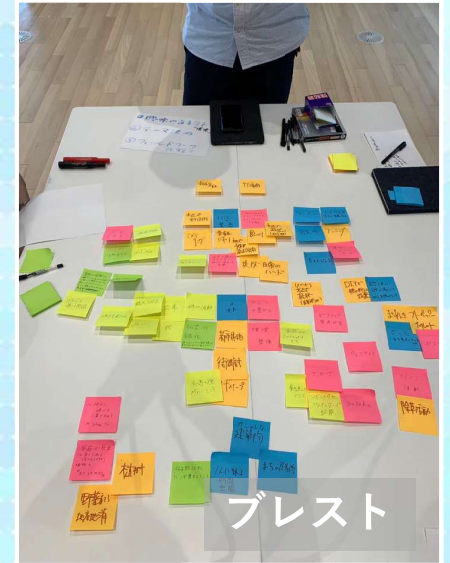
- SNSで日常発信、最終的には冊子に！



- 仙台で気になる“環境”はどこにある？



多様な“環境”



ブレスト



話し合い

テーマ



FEEL SENDAI

FEELせんだい～山・海・街にふれに行く～

仙台の山・川・海・生活空間・動植物・環境活動など、
幅広い魅力や課題を自分事として捉えて発信し、多くの人に伝えたい。

Field Work 1

深沼ビーチクリーン

概要

家族で気軽に参加できるビーチクリーン。
主催の庄司さんにお話を聞き活動への想いを知り、参加することで魅力を知った。

日時

2023.7.9. (Sun)

行ったこと

- ・ 主催の庄司さんへのインタビュー
庄司さんにとっての環境 /
活動の経緯 / 想い / 将来像
- ・ 深沼ビーチクリーンへの参加
海岸の現状を知る



庄司さんへのインタビュー

Q：庄子さんにとっての「環境」とは？

A：「環境」を「人」「地域性」と深く結びつけて捉えています。概念が独り歩きしている環境問題には、人間のわがままな部分も含めて考えるべきだと思い、人と環境を合わせて考えるようになりました。世界の環境問題ではなく、故郷をきれいにしたいという思いから活動が始まっています。それが自ずと荒浜の自然環境を捉えたものとなり、浜辺のゴミという地域性にも意識が行きました。

ビーチクリーンの様子



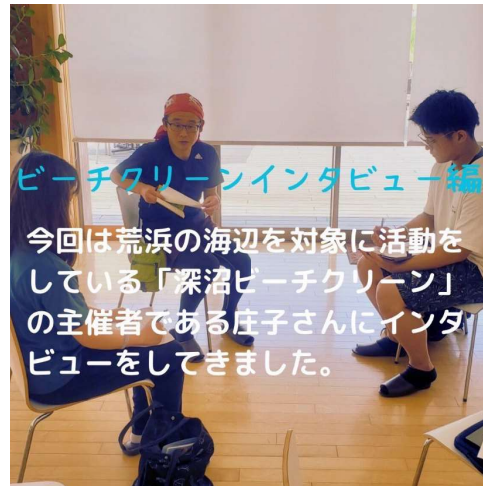
実際に拾われた海岸のごみ。



Field Work 1 まとめ

- 他人事に感じられるゴミ問題を身近に感じた。
- 周囲のゴミにも意識が向かうようになった。

● インスタ投稿



Field Work 2

定禅寺通

概要

杜の都のシンボル、街中で自然を感じる場として親しまれている定禅寺通。定禅寺通中心のまちづくりを行う榊原さんに話を伺い、まちのこれからを考えた。

日時

2023.10.13. (Fri)

行ったこと

- ・ 定禅寺通エリアマネジメント
専務理事 榊原進さんへインタビュー
榊原さんにとっての環境 /
現状の課題 / 将来像
- ・ 定禅寺通を歩いて楽しむ



榊原さんへのインタビュー

Q：榊原さんにとっての「環境」とは？

A：幅広く捉えれば「私たちの暮らしを取り巻く環境」。エコや自然環境で言えば「循環」がキーワードではないか。ケヤキ並木が景観としていいよねと言っている中で、経済活動が優先されて、例えば、ポイ捨てゴミが増えたりすることは、今一度考えなきゃいけないことだと思います。保全すべき環境と経済活動のバランスをとっていけるのではないかと思います。

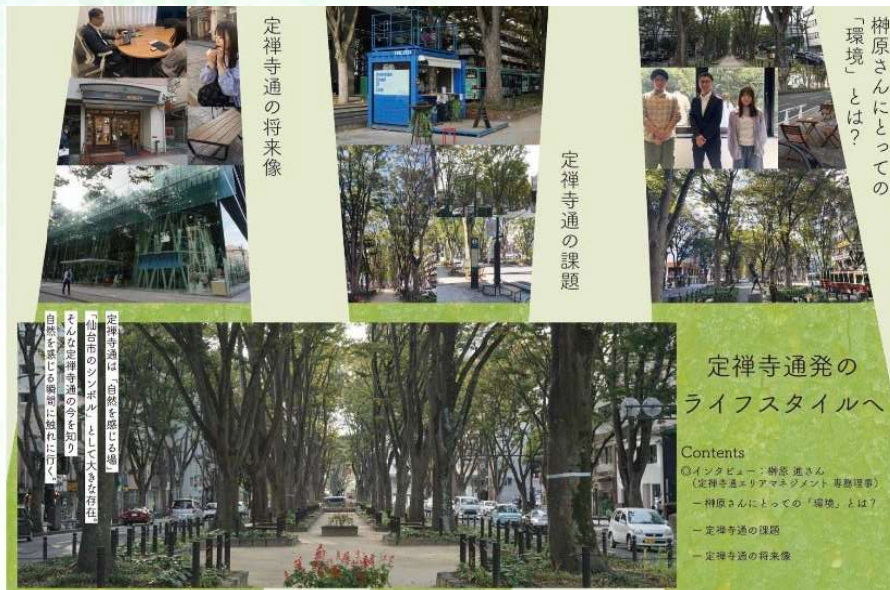


定禅寺通を心地よく彩る屋外空間



Field Work 2 まとめ

- 「経済活動」と「守るべき自然」のバランスという視点から、身近な自然を日常から考えるようになった。
- 自然との共存の心地よさを体感した。
- インスタ投稿



Field Work 秋保

概要

仙台の景勝地である「秋保」。
チームのメンバーで実際に足を運び、
豊かに広がる自然環境を五感で感じた。

日時

2023.9.16. (Sun)

行った場所

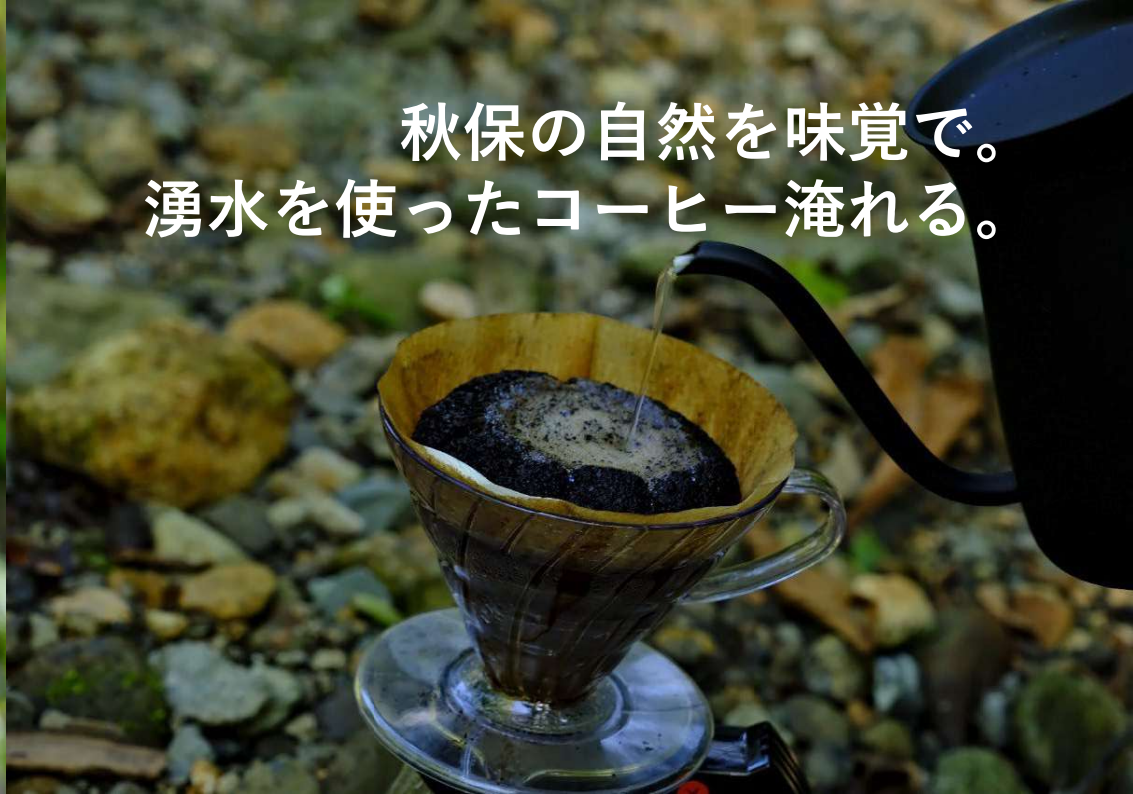
- ・ 秋保大滝
- ・ an cafe TAIKICHI ■
- ・ 磊々峡
- ・ 秋保ビレッジ

etc





秋保の自然を味覚で。
湧水を使ったコーヒー淹れる。





生豆から焙煎

川沿いの利用者へインタビュー

Q：あなたにとって環境とは？

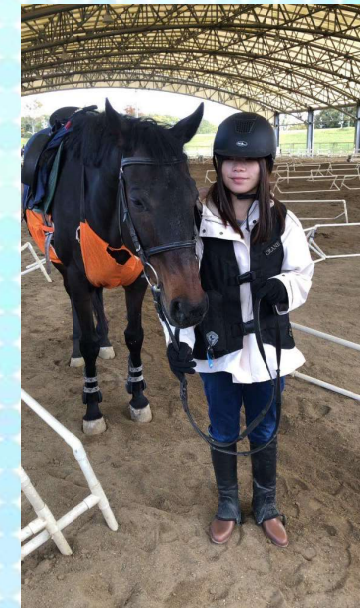
A：人の手が加わっていない、ありのままの自然。

仙台は街中にもたくさんの自然がある。それらの多くは人の手によって整備されたもの。もちろん良い面もたくさんあるが落ち着かない。自分は秋保のような人の手が加わっていない場所で椅子と本を持ってボーッとする時間が。

その他フィールドワーク



1031脱炭素まちづくりカレッジ



1111乗馬体験



アクション

仙台には山も海も街もあり、自然環境だけでなく、生活環境やそれに類する課題や問題も沢山あります。私たちはどれか1つの的を絞るのではなく、メンバー1人1人の関心を尊重し、自然・生活環境問わず、その時に気になったコトに触れるようにしています。更にそれらの魅力の発信・向上に努めています。



プラン

Instagramを通して仙台の“環境”を発信

最後はそれらの情報をフリーペーパーにまとめて発行

仙台市内の様々な場所へ行き、話を聴いたり体験したり...

若者が感じた仙台の“環境”を生の声で仙台市内外の方へ届けます。

アクション～Instagramへの投稿～

【絶賛継続中！】

12月1日現在：投稿22件・フォロワー64人

7月2日：Instagramアカウント始動

7月19日：初投稿！“深沼ビーチクリーン”

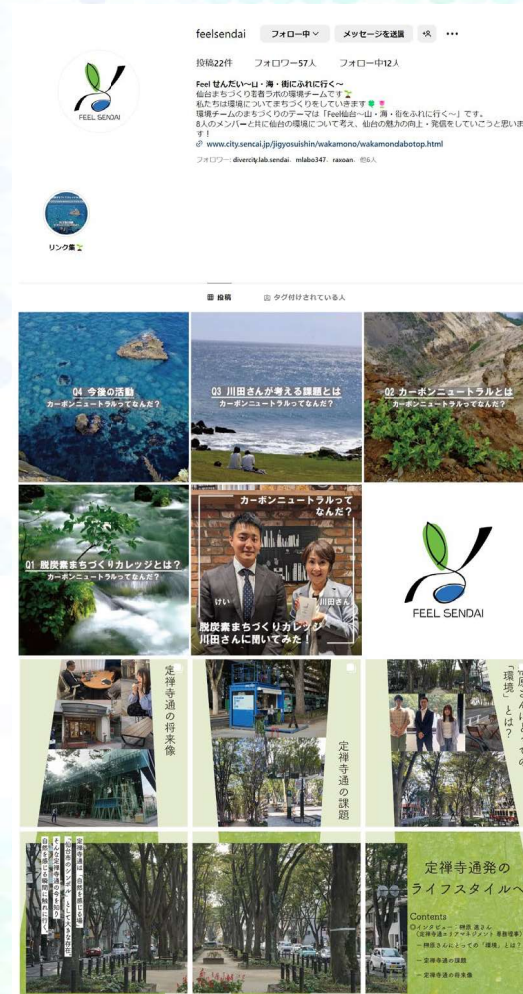
8月：自己紹介投稿

8月22日：“荒浜灯籠流し”

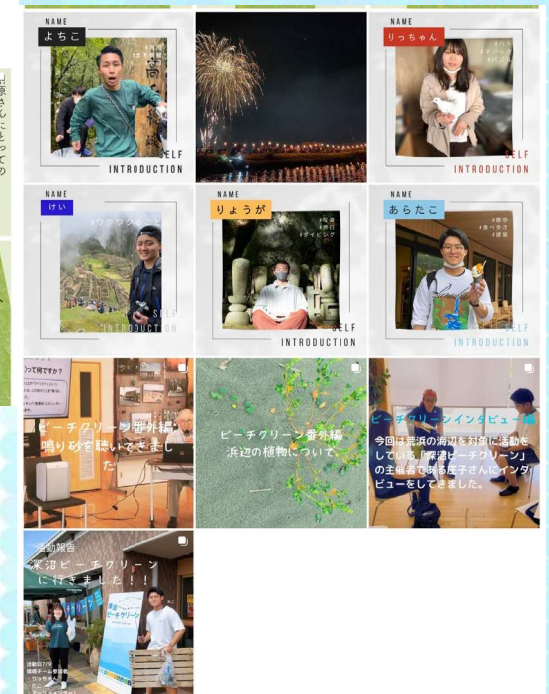
11月1日：“定禅寺通り発のライフスタイルへ”

11月11日：“ロゴマーク決定”

11月13日：“カーボンニュートラルについて”



Feelせんだい
Instagramアカウント



← To Be continued

アクション～フリーペーパーの発行～

第1回制作会議を11月下旬に開催済み

●1月12日（若者ラボ最終回）納品？●

●設置場所リスト作成中●

●デザイン・ページ数検討中●

●製作部数検討中●

●製作依頼はプリントパック？●

本格始動は本日(12/1)から！

まとめ

半年間の活動を通しての成果や課題などのポイント

- 既存の環境という概念に捉われず、様々な環境を感じ取り、SNSで発信をしてきた。
- インタビューから環境という言葉の解釈は人それぞれ異なり、多様な意味を包含していることが分かった。
- これまでも注目されてきた仙台の環境やチームで新たに発見した環境を体系的に整理し、冊子として取りまとめる。



展望

杜の都仙台の新たな環境資源を提起

アクションで得られた成果に基づき、これまで注目されてこなかった
新たな環境資源を仙台市に提起することを目指します。